

令和3年度 事業報告

社会福祉法人 みちのく福祉会
法人本部

〒035-0011 青森県むつ市大字奥内字大室平 91-1
電話 0175 (26) 2036 FAX 0175 (26) 2955

【HP】 <http://michinokufukushikai.jp>

令和3年度 事業報告

令和3年度を振り返って

新型コロナウイルス感染症の流行から、まる2年以上が経ちました。今年のゴールデンウィークは2年ぶりに「全規制解除」となり、公共交通機関は混雑をし、海外旅行者も増加したと報道されました。

社会の関心は「ゼロコロナ」から「ウィズコロナ」へと大きく変容してきています。

令和3年度は、当法人内でも「陽性者」が利用者、児童、そして職員からも出現し、現場は困難な状況を過ごしました。

運営側にとって「新型ウイルス感染症」との戦いで感じた本当の怖さは、「正解」というものが無い中での「関係者全員に、納得いただいた上での行動制限のお願い」と、おそらく～した方がよいらろう？という「仮説の中での勇気ある決断」だったと思います。

この対応マニュアルが無い状況下での判断と行動は、職務の本質を再確認することになります。社会福祉法人に勤めるということ、社会福祉法人が運営する福祉施設に働くということは、ゼロイチのデジタルチックなルール、マニュアルではなくて「相手を想う」という情緒的な行為こそがとても重要でした。我々は、この「想う」という行為がバラバラにならないように、「理念・使命・ビジョン」を再確認しながらそれを共有しあい、1年を暮らしたように思います。「理念・使命・ビジョン」の共有が可能になった「働き」は、ルールやマニュアルを超えて困難な現場での職員間の協力関係を醸成させ、我々の「働き」は「想い」をもって、もしかかもしれませんが「バージョンアップ」したように思います。

デジタルチックな「マニュアル」や「ルール」は刻一刻と変わる感染状況や社会情勢にあまり有効ではなかったように感じましたが、それでも状況を判断するための指標としての「数字」は、事実として有益な情報でした。

「想いをもって行動し、数字をもって判断する」ことこそが大事だと、体に叩き込まれたように感じます。

そのようなことから、経営面ではかなりデジタルチックに数字を追いました。我々から繰り出されるサービス（支援）は「想う」が起点の情緒的行為かもしれませんが、良質な支援を行うにあたり必要とされる「数字」は、不足や間違いを起こしては絶対にならないということを肝に銘じ、経営面においては数字が最重要として「こと細やかに」目標を立て、管理した1年でもありました。おかげさまで大型投資が続いた近年において、最も日々の数字の変化に対応ができた1年になり、数字的な経営状況は安定してきております。一部、指定管理部門での関係機関との「福祉施設の指定管理者制度」についての「共通認識」に誤差がまだありますので、すり合わせていく努力を次年度も続けてまいりたいと考えております。

社会福祉法人がこれから大事にしていかなければならないことは「内外に理解され、ビジョンを共有すること」＝「仲間づくり」だと感じた一年でした。

令和4年 5月
社会福祉法人みちのく福祉会 理事長 内田大輔

■ 監事監査

・ 令和4年5月27日実施

■ 理事会

実施日	議案
令和3年6月8日	<ul style="list-style-type: none">・ 令和2年度 事業報告について・ 令和2年度 監事監査報告について・ 令和2年度 決算計算書類及び財産目録の承認について・ 令和2年度 公認会計士による財務会計に関する内部統制及び事務処理体制の向上に対する支援業務実施報告・ 常勤役員報酬 令和3年度年支給額について・ 契約について・ 令和3年度第1次補正予算について・ 定款の変更について・ 理事及び監事の任期満了に伴う新役員候補者について・ 評議員任期満了に伴う新評議員推薦について・ 評議員選任解任委員会任期満了に伴う選任について・ 評議員選任解任委員会の開催について・ 定時評議員会の開催について
令和3年6月24日	<ul style="list-style-type: none">・ 理事長の選任について
令和3年10月20日	<ul style="list-style-type: none">・ 理事長業務報告・ 令和3年度社会福祉施設指導監査（書面）の結果について・ 契約について・ 令和3年10月補正予算について・ 評議員会の開催について
令和4年3月11日	<ul style="list-style-type: none">・ 業務報告について・ 令和3年度施設書面監査結果について・ 諸規程の改正について・ 陽まわり荘1号館及び2号館の土地建物売買契約について・ 陽まわり荘借入金について・ 定款変更について・ 令和3年度最終補正予算について・ 令和4年度事業計画について・ 令和4年度当初予算について・ 施設長の選任について・ 評議員会の開催について

■評議員会

実施日	議案
令和3年6月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度 事業報告 ・令和2年度 監事監査報告 ・令和2年度 決算計算書類及び財産目録の承認について ・令和2年度 公認会計士による財務会計に関する内部統制及び事務処理体制の向上に対する支援業務報告 ・常勤役員報酬 令和3年度年支給額について ・契約について ・令和3年度第1次補正予算について ・定款の変更について ・理事及び監事の選任について ・評議員の委嘱について
令和3年10月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長業務報告 ・令和3年度社会福祉施設指導監査（書面）の結果について ・契約について ・令和3年10月補正予算について
令和4年3月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・業務報告について ・令和3年度施設書面監査結果について ・諸規程の改正について ・陽まわり荘1号館及び2号館の土地建物売買契約について ・陽まわり荘借入金について ・定款変更について ・令和3年度最終補正予算について ・令和4年度事業計画について ・令和4年度当初予算について ・施設長の選任について

■公認会計士による業務支援

- ・令和3年 4月 5日 現金実査・棚卸立ち合い
- ・令和3年 5月 18日 決算整理
- ・令和3年 7月 12日 施設実査（工房歩み、しもきた療育園）
- ・令和3年 8月 11日 施設実査（白百合保育園、小川町第二白百合保育園）
- ・令和3年 8月 19日 第一四半期会計往査
- ・令和3年 9月 15日 管理者向け「内部統制研修」の実施
- ・令和3年 11月 10日 第二四半期会計往査
- ・令和4年 2月 18日 第三四半期会計往査
- ・令和4年 4月 15日 現金実査、棚卸立ち合い、金融機関確認状の発送
- ・財務会計に関する内部統制及び事務処理体制の向上に対する支援業務報告書

■職員大会

令和4年3月29日 職員大会リモート開催。

次年度法人事業方針、36協定・就業規則変更等の説明。

■虐待防止委員会

12回開催

SDSチェック表の評価。新人職員への虐待防止指導。

■感染防止対策委員会

- ・新型コロナウイルス感染症に対する職員、利用者ご家族に向けた、感染防止対策の啓発活動
- ・行動指針の策定、見直し
- ・感染防止対策に係る、備品及び消耗品の備蓄状況のチェック
- ・令和3年6月 法人15事業所「むつ市感染症対策あんしん飲食店等認定」を受ける。

■ISO

2015年版 認証

実施日	内容
令和3年2月15日～2月24日	内部監査（全事業所）
令和3年10月4日～6日	ISOサーベイランス審査

■施設監査

1. 白百合保育園 書面監査
 - ・実施日 令和3年7月
 - ・監査主体 青森県監査指導課
 - ・指摘事項 無し
2. 小川町第二白百合保育園 書面監査
 - ・実施日 令和3年7月
 - ・監査主体 青森県監査指導課
 - ・指摘事項 無し
3. こども発達支援センター りりい 書面監査
 - ・実施日 令和3年7月
 - ・監査主体 青森県監査指導課
 - ・指摘事項 無し
4. 障害児入所施設 はまゆり学園 書面監査
 - ・実施日 令和3年9月
 - ・監査主体 青森県監査指導課
 - ・指摘事項 無し
5. 風間浦保育所 書面監査
 - ・実施日 令和3年9月
 - ・監査主体 青森県監査
 - ・指摘事項 無し
6. 小規模保育事業所 ナーサリーしらゆり 書面監査
 - ・実施日 令和3年3月
 - ・監査主体 むつ市
 - ・指摘事項 無し

■施設整備等

●補助金事業

1. 新型コロナウイルス感染症関係補助金

- ・むつ市 保育対策総合支援事業補助金
3保育施設 補助金額合計：1,300,000円

●寄 附

令和3年12月 青森県火災共済協同組合様より、車椅子の寄贈。



■施設長会議・事務担当者会議、勉強会の開催

1. 施設長会議 11回開催
 - ・感染症に関すること
 - ・各施設事業経過報告
 - ・関係法令の周知、
 - ・職員の労働状態報告 等
2. 事務担当者会議 4回開催
 - ・会計実務のレベル向上の取り組み
 - ・月次決算、収支予測
 - ・関係法令の改正等の勉強会の開催
 - ・税理士による電子保存法、インボイス研修会の実施

■研修関係

令和3年度は、労働環境・労務手続きに関すること及び法改正に関する研修主に受講。

●デジタルトランスフォーメーションに関するセミナー（オンライン）

対象者：理事長・本部

●女性活躍推進法改正セミナー（オンライン）

対象者：法人本部

●就労環境改善セミナー（オンライン）

対象者：管理者、事務担当

●SDGs オンライン研修（オンライン）

対象者：管理者、法人本部

●年金研修（年金委員）（オンライン）

対象者：法人本部年金委員

●メンタルヘルス研修（オンライン）

対象者：管理者、法人本部

●改正育児介護休業法説明会（オンライン）

対象者：管理者、法人本部労務管理責任者

●働き方改革説明会

対象者：管理者、法人本部労務管理責任者

●ISOマネジメントシステム活用セミナー（オンライン）

対象者：法人本部ISO担当者

●社会保険事務研修（オンライン）

対象者：法人本部労務担当者

●オンライン職員研修「サポーターズ・カレッジ」

対象者：障害施設

職員の人材育成として1回15分から30分の内容でweb講義を配信しています。令和3年度も引き続き障害施設の施設内研修に導入。

●接遇オンラインセミナー

対象者：勤続1年～3年目の職員

■職員の健康推進

●職員健康診断の充実

定期健康診断・・・受診率 100%

各種がん検診・・・受診率 95%

●職員の健康推進

インフルエンザ予防接種費用の助成

感染症予防研修の実施

施設内全面禁煙、喫煙所の設置

むつ市すこやかサポート事業所

■公益的取り組み

●青森しあわせネットワークへの参加

「社会福祉法人の社会貢献活動」
経済的援助 実績 1件

■採用活動

●高等教育機関との連携

- ・令和3年11月 青森中央短期大学学生 施設見学会受入れ
- ・各学校への求人票送付、施設実習生へのアプローチにより新卒採用を実施。
- ・令和4年4月新卒採用4名となる。
- ・ハローワーク求人説明会参加

●共育型インターンシップ

実施期間 : 令和3年8月20日～令和3年9月22日

参加学生 : 弘前大学 2年生 2名

ミッション: 職員の心を繋ぐ「社内動画の作成」



社会福祉法人 みちのく福祉会 (令和4年3月31日現在)

	名 称	職員数	利 用 定 員
1	法人本部	7	
2	障害者支援施設 陽幸園	31	(生活介護・施設入所支援) 50名 (短期入所事業) 3名
3	福祉ホーム たんぽぽ		5名
4	障害福祉サービス すまいる	9	(生活介護) 20名
5	放課後等デイサービス キッズすまいる	6	(放課後等デイサービス) 20名
6	障害者支援施設 しもきた療育園	30	(生活介護・施設入所支援) 40名 (短期入所事業) 2名
7	相談支援事業所 ぱれっと	2	
8	多機能型事業所 ちゅうりっぷ	5	(放課後等デイサービス・児童発達支援・生活介護) 10名
9	障害福祉サービス事業所 工房「歩み」	18	(就労継続支援B型) 34名 (就労移行支援) 6名
10	共同生活事業所 陽まわり荘	3	(1号館：女性) 5名 (2号館：男性) 5名
11	障害児入所施設 はまゆり学園(指)	24	(福祉型障害児入所施設) 30名 (短期入所事業) 2名
12	白百合保育園	26	120名
13	小川町第二白百合保育園	27	110名
14	風間浦保育所(指)	14	40名
15	ナーサリーしらゆり	11	19名
16	こども発達支援センター りりい	12	(児童発達支援事業) 12名 (放課後等デイサービス) 8名
合計		225	541名

